

若手芸術家支援企画 2022

「愛着再考」 出展作家：倉知朋之介、西川涼香+山口芽生、村上美樹

## 親しみや愛着から、対象を多角的に見つめなおす 若手芸術家3組による展覧会

神戸アートビレッジセンター [KAVC] (神戸市兵庫区、指定管理者：公益財団法人 神戸市民文化振興財団、館長：大谷燮) は、2022年6月18日(土)～7月10日(日)に、展覧会、若手芸術家支援企画 2022「愛着再考」を開催いたします。

神戸アートビレッジセンター (KAVC) では1996年の開館以来、若手芸術家の育成支援を目的とした展覧会を開催しています。今年度は、大学卒業および大学院修了後3年以内の作家から、倉知朋之介(くらちともすけ)、西川涼香+山口芽生(にしかわりょうか+やまぐちめい)、村上美樹(むらかみみき)の3組の作家を選出しました。

倉知は、日常生活のなかにある「可笑しさ」を帯びた存在や状況に焦点を当て、映像作品を中心に制作しています。対象と友のように寄り添いながら取材と分析を重ね、自らの身体を器として用いたパフォーマンスやビデオインスタレーションで作品を構成しています。

彫刻専攻出身の西川と山口は、完成された彫刻作品ではなく、その制作過程への関心から作品を展開するアートコンピです。本展では、彫刻の原型である彫塑(ちょうそ)を作る際に必要な「うつしとる」行為に着目し、新たな展開を模索します。

村上は、「記憶」をテーマに、忘れ去られてしまう個人的な経験や、物を廃棄することへの抵抗から生じる愛着という感情を重要な要素として作品を制作しています。鑑賞体験を通して記憶の場となるようなインスタレーション作品や立体造形を発表しています。

展覧会タイトルとなった「愛着再考」とは、特定の事柄に対して親しみや愛着を抱きながらも、達観した視点で対象を多角的に見つめなおす3組の制作態度を表しています。展示空間で繰り広げられる三者三様の表現をぜひお楽しみください。

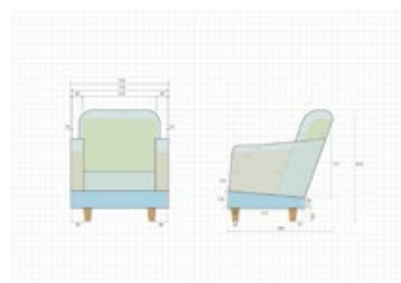
### 若手芸術家支援企画 2022 「愛着再考」

出展作家：倉知朋之介、西川涼香+山口芽生、村上美樹

会期：2022年6月18日(土)～7月10日(日) 12:00-19:00 ※火曜休館

会場：神戸アートビレッジセンター (1F・KAVC ギャラリー、コミュニティスペース1room)

料金：入場無料



▶写真右から  
倉知朋之介 | チョコチップクッキー&ミルク(2021) 撮影:岡はるか  
西川涼香+山口芽生 | 作品素材「うつしとる」の様子(2022)  
村上美樹 | 居心地のよい椅子のための設計図(2022)

主催・お問合せ：神戸アートビレッジセンター (指定管理者：公益財団法人 神戸市民文化振興財団) 担当 岡村・野澤  
〒652-0811 神戸市兵庫区新開地 5-3-14 TEL：078-512-5500 FAX：078-512-5356 Mail：press@kavc.or.jp

※取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。

## 作家略歴

### 倉知 朋之介（くらち ともすけ）

1997年愛知県生まれ。2020年京都造形芸術大学（現 京都芸術大学）情報デザイン学科卒業。

2022年東京藝術大学大学院映像研究科メディア映像専攻在籍。

主な展覧会に、個展「ジャンボタニシ」（KUNST-ARZT、京都、2020）、「NITO07」（アート/空家 二人、東京、2021）、「ARTISTS' FAIR KYOTO 2022」（京都新聞ビル 地下1階、京都、2022）、「惑星ザムザ」（小高製本工業株式会社跡地、東京、2022）など。

### 西川 涼香+山口 芽生（にしかわ りょうか + やまぐち めい）

2019年結成。西川涼香と山口芽生によるアートコンビ。

西川涼香 1998年大阪府生まれ。2020年成安造形大学芸術学部芸術学科美術領域現代アートコース卒業。

山口芽生 1997年大阪府生まれ。2020年京都精華大学芸術学部造形学科立体造形コース卒業。

主な展覧会に、「Take it Out（ファストフードの見方）」（京都精華大学サテライトスペース Demachi、京都、2021）、「A-Lab artist gate2020」（あまらぶアートラボ A-Lab、兵庫、2020）など。

### 村上美樹（むらかみ みき）

1994年秋田県生まれ、京都拠点。共同アトリエ山中suplexメンバー。2019年京都市立芸術大学大学院修士課程彫刻専攻修了。

主な展覧会に、天理市滞在制作成果発表展「オブジェクトの声を聞く旅に出ること」（Art-Space TARN、奈良、2021）、「群馬青年ビエンナーレ2019」（群馬県立近代美術館、群馬、2019）。レジデンスに、国際芸術センター青森 アーティスト・イン・レジデンス プログラム 2021 “invisible connections”（国際芸術センター青森、青森、2021）など。

## 関連イベント情報

### アーティストトーク

日時：7月3日（日）18:00-19:00

出演：倉知朋之介、西川涼香+山口芽生、村上美樹

会場：1F・1room

料金：無料

定員：15名

※後日 YouTube での配信を予定しています。

※都合によりプログラムが変更になる場合がございます。

※イベント開催中は作品の一部をご覧いただけない可能性がございます。

※会場の都合により、7月9日（土）、10日（日）は一部作品の仕様が変更する可能性がございます。予めご了承ください。

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策にご協力をお願いします。

- ・施設内では、必ずマスクの着用をお願いします。
- ・体調の優れない方のご来館はお控えください。
- ・ご入館時には手指の消毒にご協力をお願いします。